中国株ウィークリーレポート

DZH Financial Research

2022/9/20

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数

▼上海総合指数

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

		週末終値（HK$）	騰落率（%）
1	バドワイザーAPAC(01876)	22.50	5.14
2	ｻﾝｽﾞ･ﾁｬｲﾅ(01928)	18.00	4.17
3	中国蒙牛乳業(02319)	34.30	3.94
4	万洲国際(00288)	5.39	3.65
5	銀河娯楽(00027)	43.85	3.54
6	CNOOC(00883)	10.08	3.17
7	恒隆地産(00101)	13.64	2.40
8	長江和記実業(00001)	48.95	2.30
9	SMIC(00981)	16.30	2.26
10	華潤ビール(00291)	54.00	1.60

▼騰落率下位

		週末終値（HK$）	騰落率（%）
1	薬明生物技術(02269)	51.85	-22.26
2	百度(09888)	122.50	-10.84
3	阿里健康(00241)	4.03	-8.62
4	JDドットコム(09618)	223.00	-8.38
5	吉利汽車(00175)	13.06	-7.77
6	中升集団(00881)	33.70	-6.39
7	創科実業(00669)	90.75	-5.91
8	碧桂園(02007)	2.42	-5.84
9	信義光能(00968)	9.70	-5.46
10	小米集団(01810)	10.24	-5.19

▼今週の主なイベント

9 月 20 日(火)
【米国】FOMC(～21 日)
9 月 22 日(木)
【香港】CPI(8 月)

【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率（%）	週間騰落率（%）	年初来騰落率（%）	21年末株価
NYダウ	30,822.42	-139.40	-0.45	-4.13	-15.18	36,338.30
NASDAQ	11,448.40	-103.96	-0.90	-5.48	-26.82	15,644.97
日経225	27,567.65	-308.26	-1.11	-2.29	-4.25	28,791.71
上海総合	3,126.40	-73.52	-2.30	-4.16	-14.10	3,639.78
滬深300(CSI300)	3,932.68	-94.44	-2.35	-3.94	-20.40	4,940.37
ハンセン	18,761.69	-168.69	-0.89	-3.10	-19.81	23,397.67
中国企業	6,420.66	-88.33	-1.36	-3.13	-22.04	8,236.35

【株式概況】

先週の動き：ハンセン指数は 3.1%安と 3 週続落、上海総合指数は 4.2%安

香港市場は 12 日が休場のため 4 日間の取引。ハンセン指数は週間で 3.1%安と 3 週続落した。米国の金融引き締め強化が警戒されたほか、バイデン米政権が自国バイオ産業を支援する大統領令に署名し、中国の先端バイオ製造インフラへの依存を減らすと報じられたことも嫌気された。16 日には終値ベースでほぼ半年ぶりの安値をつけた。本土市場も 12 日が休場のため 4 日間の取引。上海総合指数は週間で 4.2%安と反落した。米金融引き締めへの警戒感が重しとなり、週末 16 日に約 3 カ月半ぶり安値をつけた。

今週の展望：香港市場は底堅い展開か、20－21 日の FOMC に注目集まる

香港市場は底堅い展開か。20－21 日に開かれる FOMC が最大の注目材料。FOMC では 0.75%の利上げがほぼ確実視されているものの、仮に 1.0%の大幅利上げとなれば大きく崩れる展開もあり得る。逆に 0.75%の利上げであれば発表後に買い戻しの展開も期待できそうだ。中国で新型コロナの感染が減少傾向にあることに加え、各地で消費刺激策の発表が相次いでいることは引き続き相場の支援材料。本土市場も底堅い展開か。FOMC の結果発表までは神経質な展開が続きそうだが、下値では政策期待が相場を支えそうだ。

▼今週の期待材料

◆中国の新型コロナ感染者数が足元で減少傾向、行動制限強化による経済活動の停滞懸念後退へ
◆消費や投資など 8 月の中国の主要経済統計が軒並み市場予想を上回る強い結果に、景気減速懸念が後退
◆香港衛生当局が入境者に対する指定ホテルでの隔離措置を 11 月にも撤廃へ、観光・小売り関連に追い風

▼今週の懸念材料

◆9 月 FOMC で 0.75%利上げの公算、仮に 1.0%利上げなら世界的な景気後退に警戒感が強まる可能性も
◆中国人民銀行が 8 月の MLF 金利を 2.75%で据え置き、20 日発表の最優遇貸出金利も据え置き
◆中国政府が証券会社など金融機関に対してサービス手数料の引き下げを奨励、証券銘柄の業績悪化要因に

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

☆ BYD エレクトロニック（00285）：傘下 2 社が電子たばこ生産許可を取得
☆ キャセイ・パシフィック（00293）：8 月の旅客数が 88%増加、貨物輸送量は 16%減
☆ シノペック（00386）：A 株の自社株買い計画を発表、3 カ月間で最大 25 億元
☆ 華潤電力控股（00836）：8 月の電力販売量が 25%増加、1－8 月は 5%増
◇ テンセント（00700）：江蘇魚躍医療設備の救急医療子会社に 19.5%出資
★ 復星国際（00656）：S&P が長期発行体信用格付けと無担保シニア債格付けを引き下げ
★ チャイナ・テレコム（00728）：湖南省長沙の支店ビルで大規模火災が発生
★ SMIC（00981）：中国当局が非執行取締役の任凱氏を「重大な規律違反」の疑いで調査
★ 中国神華能源（01088）：8 月の石炭販売量が 13%減少、発電量は 38%増
★ 新華人寿保険（01336）：復星国際が H 株 2600 万株を売却、保有比率 5%以下に低下

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。
本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。
ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。
DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。
本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。
また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。
本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。
本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。
DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。
DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合もあります。
DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。
本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。
本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。
＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項＞
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。